

米袋の荷造り方法 □ 手順

まもなく米の収穫時期を迎えます。乾燥・調製した米を米袋に入れて出荷する際は、口ひもを正しく結ぶなど、適切な荷造りを行うことが重要となります。下記を参考に適切な荷造りを行い、荷造りでも高品質な「みな穂米」の出荷を心掛けましょう。



1 米を袋に詰めたら、検査証明欄を手前にして袋の両端をつかみましょう。



2 袋の中の空気を抜きましょう。



3 手前（検査証明欄のある方）から前に向かって押さえながら袋の口を折り目に沿って前に1回折りましょう。



4 続けてもう1回折りましょう。
(2回目)



5 さらにもう1回折り、3回目の折り目が袋に引かれている緑色の横線に合うように折りましょう。



6 両端を平らにしたら、緑色の縦線に合せて両ミミをしっかりと折り込みましょう。



7 口ひもを2回絡ませましょう。



8 ひもの根元で「真結び」にしましょう。この時「たて結び」にならないように注意しましょう。



9 荷造り後、一旦袋を倒すと中身が均等に詰まってしっかりと米袋となります。

重量は30.5kg（風袋込み）を遵守しましょう!!